

カタチ — 陶 × 土 — 徳竹ヒデミの世界 記憶

2026年
3月24日(火) ~
3月29日(日)
10:00~19:00
最終日のみ17:00まで

観覧
無料

刈谷市総合文化センター1F 展示ギャラリー

3.27 (金) 13:00~15:00 キッズとアーティストの合同ワークショップ **ねんどの森を作ろう!**
3.27 (金) 14:00~14:30 ギャラリートーク **大野幾生 × 徳竹ヒデミ セッショントーク**
3.28 (土) ①11:00~11:20 ②13:00~13:20 アートパフォーマンス **南野梓 × 徳竹ヒデミ**

『KARIYAアートロード』とは

刈谷市総合文化センターが手がける新たなアート企画『KARIYAアートロード』では、刈谷市や近隣地域で活躍するアーティストやクリエイターを取り上げ、“ここでしかできない”こだわりの展示空間を創出します。「もっと気軽にアートを」というコンセプトのもと、刈谷にアートの種を蒔いていきます。



徳竹ヒデミ (とくたけ ひでみ)

日本の陶芸家。土を“生命体”として捉え、根や菌糸、大地のゆるやかな脈動を作品に映し出す。作品は静かに呼吸しながら成長しているかのように佇み、人間の世界をそっ
と見つめ、自然の奥に潜む神秘的な力を示している。

MESSAGE

私は、焼成前の“水分をたくさん含んだ粘土”の質感がとても好きです。

しっとりとしたぬめりの中に、まるで生き物が静かに息づいているような、力強い生命を感じます。

しかし、作品を焼き上げると、水分が失われ、どこか命の気配が抜け落ちたように見えることがあります。

形は残っているのに、あの躍動が消えてしまう――まるでセミの抜け殻のようだと、今回、景德鎮^{けいとくちん}で制作活動をする中であらためて実感しました。

景德鎮は、千年以上の歴史を持つ中国の陶磁器の聖地です。

ここで実際に制作を体験することで、伝統の力や土の質感を深く感じ、自分の作品の“生命感”をより意識することができました。

その経験から、今回は「土の森」をテーマに制作します。みずみずしい粘土が、時間とともにゆっくり乾き、白く変化していく。その移ろいの過程そのものを、現代アートとして皆さまにご覧いただきたいと考えています。

EVENT

3.27(金) 13:00~15:00

キッズとアーティストの合同ワークショップ

ねんどの森を作ろう!

■受付: 12:30~ 展示ギャラリー

※ 必ず事前申込をしてください

■参加受付: 2月9日(月) 10:00~

・センター窓口、または申込フォーム

QRからお申し込みください。



■定員: 先着20名/参加無料

(参加者の保護者やご家族の方は2名までご参加いただけます)

■参加条件: 4才以上~小学6年生まで

- ・粘土を触りますので、肌の弱い方やアレルギーをお持ちの方は参加をお控えください
- ・作品はお持ち帰りできません
- ・小学生未満のお子様は、保護者の同伴が必要です

■持ち物: エプロン・タオル

・汚れても良い服装でご参加ください



3.27(金) 14:00~14:30

ギャラリートーク

大野幾生×徳竹ヒデミ セッショントーク

彫刻家の大野幾生氏をゲストにお招きし、ギャラリートークを開催。ここでしか聞けない作家の本音をお話いただけます。

■観覧無料/どなたでも観覧できます(予約不要)

3.28(土)

①11:00~11:20 ②13:00~13:20

アートパフォーマンス

南野梓×徳竹ヒデミ

ヴァイオリニスト・南野梓氏とのコラボによるアートパフォーマンス。音楽を聴いて湧いてきたインスピレーションで、徳竹ヒデミがその場で“カタチ”を創ります。作家の創作活動の始まりからその過程をご覧いただけます。

■観覧無料/どなたでも観覧できます(予約不要)



刈谷市総合文化センター

〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104

電車でお越しの方

名古屋駅から約20分

JR東海道本線・名鉄三河線 刈谷駅南口

ウイングデッキ直結徒歩3分

お車でお越しの方

伊勢湾岸自動車道豊明ICより約20分

刈谷スマートIC、及び豊田南ICより約25分



お問い合わせ

刈谷市総合文化センター アイリス
KARIYA Cultural Center

TEL 0566-21-7430 (9:00~21:45)

www.kariya-bunka.jp



各イベントは、参加者が多い場合、人数制限をする場合がございます。ご了承ください。